

宮城東部衛生処理組合告示第10号

宮城東部衛生処理組合財政状況報告書の作成及び公表に関する条例（昭和52年宮城東部衛生処理組合条例第3号）第2条第1項の規定により、平成19年度上半期における財政状況及び平成18年度決算状況を次のとおり公表する。

平成19年12月1日

宮城東部衛生処理組合

管理者多賀城市長 菊地 健次郎

平成19年度一般会計予算の執行状況は、歳入予算額13億5千2百万円に対し、収入済額が6億556万7千119円で収入率は、44.8パーセントとなっています。

また、歳出については、支出済額が5億1千732万5千446円で、執行率は38.3パーセントとなっています。

1 平成19年度予算執行状況 (平成19年9月30日現在)

歳入

区 分	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
分担金及び負担金	1,328,723,000円	593,842,000円	44.7%
使用料及び手数料	505,000円	838,519円	166.0%
財産収入	12,651,000円	8,279,111円	65.4%
繰入金	10,000,000円	0円	0.0%
繰越金	1,000円	0円	0.0%
諸収入	120,000円	2,607,489円	2,172.9%
合 計	1,352,000,000円	605,567,119円	44.8%

歳出

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
議会費	2,412,000円	756,816円	31.4%
総務費	53,733,000円	23,411,076円	43.6%
衛生費	600,451,000円	198,129,935円	33.0%
災害復旧費	1,000円	0円	0.0%
公債費	689,394,000円	295,027,619円	42.8%
予備費	6,009,000円	0円	0.0%
合 計	1,352,000,000円	517,325,446円	38.3%

## 2 平成19年度分担金及び負担金の収入状況

(平成19年9月30日現在)

### (1) 負担金

#### ① ごみ処理費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	282,449,485円	43.5	169,471,485円	60.0
2	七ヶ浜町	103,974,267円	16.0	62,386,267円	60.0
3	利府町	168,230,297円	25.9	100,938,297円	60.0
4	松島町	94,773,951円	14.6	56,865,951円	60.0
合計		649,428,000円	100.0	389,662,000円	60.0

#### ② 投資的経費負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
1	多賀城市	81,581,546円	47.0	48,949,546円	60.0
2	七ヶ浜町	27,686,374円	15.9	16,612,374円	60.0
3	利府町	43,179,200円	24.9	25,909,200円	60.0
4	松島町	21,180,880円	12.2	12,708,880円	60.0
合計		173,628,000円	100.0	104,180,000円	60.0

#### ③ 特別負担金

区分		予算現額	構成比	収入済額	収入率
市町		A	%	B	B/A %
多賀城市		505,667,000円	100.0	100,000,000円	19.8
合計		505,667,000円	100.0	100,000,000円	19.8

### 3 組合債の現在高

(1) 一般会計（平成19年9月30日現在）

借入先別		未償還元金	構成比	件数
1	財務省	1,258,582,072円	56.8%	4
2	郵政公社	957,770,356円	43.2%	2
合計		2,216,352,428円	100.0%	6

目的別	未償還元金	構成比	件数
衛生債	2,216,352,428円	100.0%	6
合計	2,216,352,428円	100.0%	6

### 4 組合有財産の現在高（平成19年9月30日現在）

土地	14,773.4	m <sup>2</sup>
建物	8,188.0	m <sup>2</sup>
物品（貨物自動車）	2	台
物品（作業用機械器具類）	1	台
財政調整基金	262,788,311	円

## 平成18年度一般会計決算

1年間の締めくくりである決算が10月議会で認定されたので、そのあらましをお知らせします。

平成18年度の一般会計の決算額は、歳入17億438万9千501円で前年度（13億9千872万5千217円）に比べ3億566万4千284円、21.9パーセントの増、歳出16億8千666万1千835円で前年度（13億8千469万6千997円）に比べ3億196万4千838円、21.8パーセントの増となりました。

歳入から歳出を差し引いた実質収支額は、前年度（1千402万8千220円）より369万9千446円多い1千772万7千666円の黒字となっております。

歳入については、分担金及び負担金が、歳入総額の79.6パーセント（13億5千639万円）を占めており、組合の運営は、ほとんど組合を構成している市町の負担金で運営されており、それ以外の使用料及び手数料、財産収入、繰越金、諸収入、組合債は、20.4パーセント（3億4千799万9千501円）になっています。

歳出については、目的別に見ますと、衛生費が最も多く9億2千497万199円、次いで公債費6億8千507万5千428円、総務費7千430万8千464円、議会費230万7千744円の順になっています。

また、性質別内訳については、人件費、公債費などの当初から支出を予定しなければならない義務的経費と、施設の維持管理経費、投資的経費に分類し、比較してみると、義務的経費は、歳出全体の54.4パーセントで支出額は、前年度より5千545万2千665円高くなりました。

一方、施設の維持管理経費は、歳出全体の25.4パーセントと前年度に比べると、9千452万7千827円の減額となっております。歳

出全体を、組合を構成している市町民1人あたりに換算すると1万2千680円支出されたこととなります。

平成18年度一般会計決算状況

歳入	1,704,389,501円	歳出	1,686,661,835円
分担金及び負担金	1,356,390,000円	議会費	2,307,744円
使用料及び手数料	860,578円	総務費	74,308,464円
財産収入	30,791,752円	衛生費	924,970,199円
繰入金	0円	災害復旧費	0円
繰越金	28,220円	公債費	685,075,428円
諸収入	9,418,951円	予備費	0円
組合債	306,900,000円		
市町民1人あたり	12,813円	市町民1人あたり	12,680円

(平成19年3月31日現在人口 133,022人)

平成18年度歳出の性質別決算状況

(単位：円、%)

性質別	内訳	18年度		17年度		増減
		決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	人件費	232,361,132	13.8	240,610,747	17.4	-8,249,615
	公債費	685,075,428	40.6	621,373,148	44.9	63,702,280
維持管理経費	物件費	331,120,078	19.6	401,000,647	28.9	-69,880,569
	維持補修費	97,065,197	5.8	121,712,455	8.8	-24,647,258
投資的経費	建設事業費	341,040,000	20.2	0	0	341,040,000
歳出合計		1,686,661,835	100.0	1,384,696,997	100.0	301,964,838

